

2 ～信州カラマツの故郷～ 佐久森林認証協議会

2.1 概要

2-1-1 協議会

(1) 名称

～信州カラマツの故郷～ 佐久森林認証協議会

(2) 所在地

～信州カラマツの故郷～佐久森林認証協議会 事務局
〒385-8533 佐久市跡部 65-1 佐久合同庁舎
一般社団法人長野県林業コンサルタント協会 東信事務所内

(3) 代表者

会長 佐久地域振興局 林務課長

(4) 加盟者

～信州カラマツの故郷～ 佐久森林認証協議会は次の 11 団体で構成する（図 2-1）。

小諸市	〒384-8501 長野県小諸市相生町三丁目 3 番 3 号
佐久市	〒385-8501 長野県佐久市中込 3056
南佐久郡小海町	〒384-1192 長野県南佐久郡小海町大字豊里 57 番地 1
南佐久郡佐久穂町	〒384-0697 長野県南佐久郡佐久穂町大字高野町 569 番地
南佐久郡川上村	〒384-1405 長野県南佐久郡川上村大字大深山 525
南佐久郡南牧村	〒384-1302 長野県南佐久郡南牧村海ノ口 1051
南佐久郡南相木村	〒384-1211 長野県南佐久郡南相木村 3525 番地 1
南佐久郡北相木村	〒384-1201 長野県南佐久郡北相木村 2744
北佐久郡立科町	〒384-2305 長野県北佐久郡立科町大字芦田 2532
森泉山財産組合	〒389-0204 長野県北佐久郡御代田町大字豊昇 1800 番地 1
佐久地域振興局（長野県）	〒385-8533 佐久市跡部 65-1

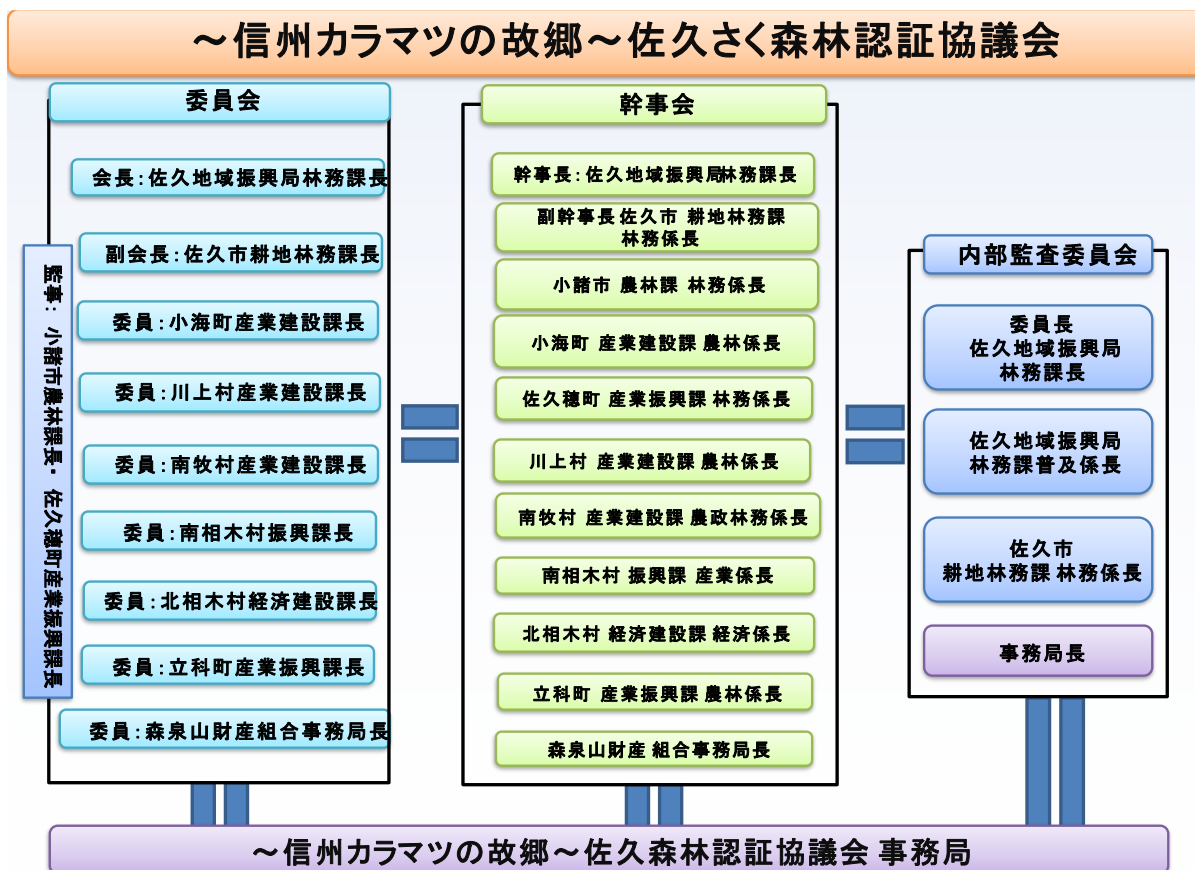


図 2-1 ～信州カラマツの故郷～ 佐久森林認証協議会 組織図

(5) 事務局

〒385-8533 長野県佐久市跡部 65-1
 長野県佐久合同庁舎 3階
 一般社団法人長野県林業コンサルタント協会内
 TEL : 0267-88-5213 (事務局直通)
 FAX : 0267-63-3302 (コンサル共用)
 E-mail : saku-fm@rincon.or.jp (事務局専用)

2-1-2 認証形態

- (1) 認証の形態：FM (Forest Management) 認証
- (2) 認証の種類：グループ認証
- (3) 認証の規模：森林管理面積 25,441.01ha (表 2-1、図 2-2)
- (4) 認証の流域：森林計画区千曲川上流森林計画区
- (5) 認証の管理期間

第1期 平成 29 年 7 月 1 日～令和 4 年 6 月 30 日

第2期 令和 4 年 7 月 1 日～令和 9 年 6 月 30 日

表 2-1 森林管理面積一覧

加盟者	森林管理 (所有) 区分	面積	
小諸市	小諸市有林	56.61	ha
佐久市	佐久市有林	1,637.45	ha
	湯原区佐久共有林組合有林	39.35	ha
	協和財産区有林	1,702.07	ha
	春日財産区有林	1,691.36	ha
	大沢財産区有林	275.05	ha
	前山小宮山財産区有林	48.44	
小海町	小海町有林	440.97	ha
	北牧財産区有林	889.43	ha
	本村・中村・土村財産区有林	195.15	ha
佐久穂町	佐久穂町有林	4,442.68	ha
川上村	川上村有林	4,039.21	ha
南牧村	南牧村有林	439.45	ha
	板橋財産区有林	76.26	ha
	平沢財産区有林	545.93	ha
	海の口財産区有林	208.98	ha
	海尻財産区有林	587.74	ha
	広瀬財産区有林	286.80	ha
南相木村	南相木村有林	1,303.03	ha
北相木村	北相木村有林	1,261.86	ha
立科町	立科町有林	3,322.38	ha
森泉山財産組合	森泉山財産組合有林	305.18	ha
長野県	県営林 (県有林+県行造林)	1,645.63	ha
合 計		25,441.01	ha

2.2 FM 森林の概要

2-2-1 佐久森林認証会議 FM 森林

(1) FM 森林

佐久森林認証会議の第2期（令和4年～令和8年）における管理森林（以下：「FM森林」という。）は、以下の基準により設定した。

【FM森林の基準】

- 地域森林計画に搭載された森林（森林法5条森林）。
- 加盟者自らが所有する森林（所有権＝登記されている森林）。
- 加盟者自らが管理する森林（分収契約森林、特殊地上権が設定されている森林を除く）。

【FM森林除外基準】

- 分収契約森林。
- 1期（5年間）のうちに森林法5条森林ではなくなる予定の森林（転用予定）。
- 1期（5年間）のうちに所有権が移転する森林（所有権移転が予定される森林）。

(2) 面積

面積は、25,441.01haである（表2-2、図2-2）。

表2-2 FM森林面積一覧（第2期）

加盟者	森林管理（所有）区分	面積	
小諸市	小諸市有林	56.61	ha
佐久市	佐久市有林	1,637.45	ha
	湯原区佐久共有林組合有林	39.35	ha
	協和財産区有林	1,702.07	ha
	春日財産区有林	1,691.36	ha
	大沢財産区有林	275.05	ha
	前山小宮山財産区有林	48.44	
小海町	小海町有林	440.97	ha
	北牧財産区有林	889.43	ha
	本村・中村・土村財産区有林	195.15	ha
佐久穂町	佐久穂町有林	4,442.68	ha
川上村	川上村有林	4,039.21	ha
南牧村	南牧村有林	439.45	ha
	板橋財産区有林	76.26	ha
	平沢財産区有林	545.93	ha
	海の口財産区有林	208.98	ha
	海尻財産区有林	587.74	ha
	広瀬財産区有林	286.80	ha
南相木村	南相木村有林	1,303.03	ha
北相木村	北相木村有林	1,261.86	ha
立科町	立科町有林	3,322.38	ha
森泉山財産組合	森泉山財産組合有林	305.18	ha
長野県	県営林（県有林+県行造林）	1,645.63	ha
合計		25,441.01	ha

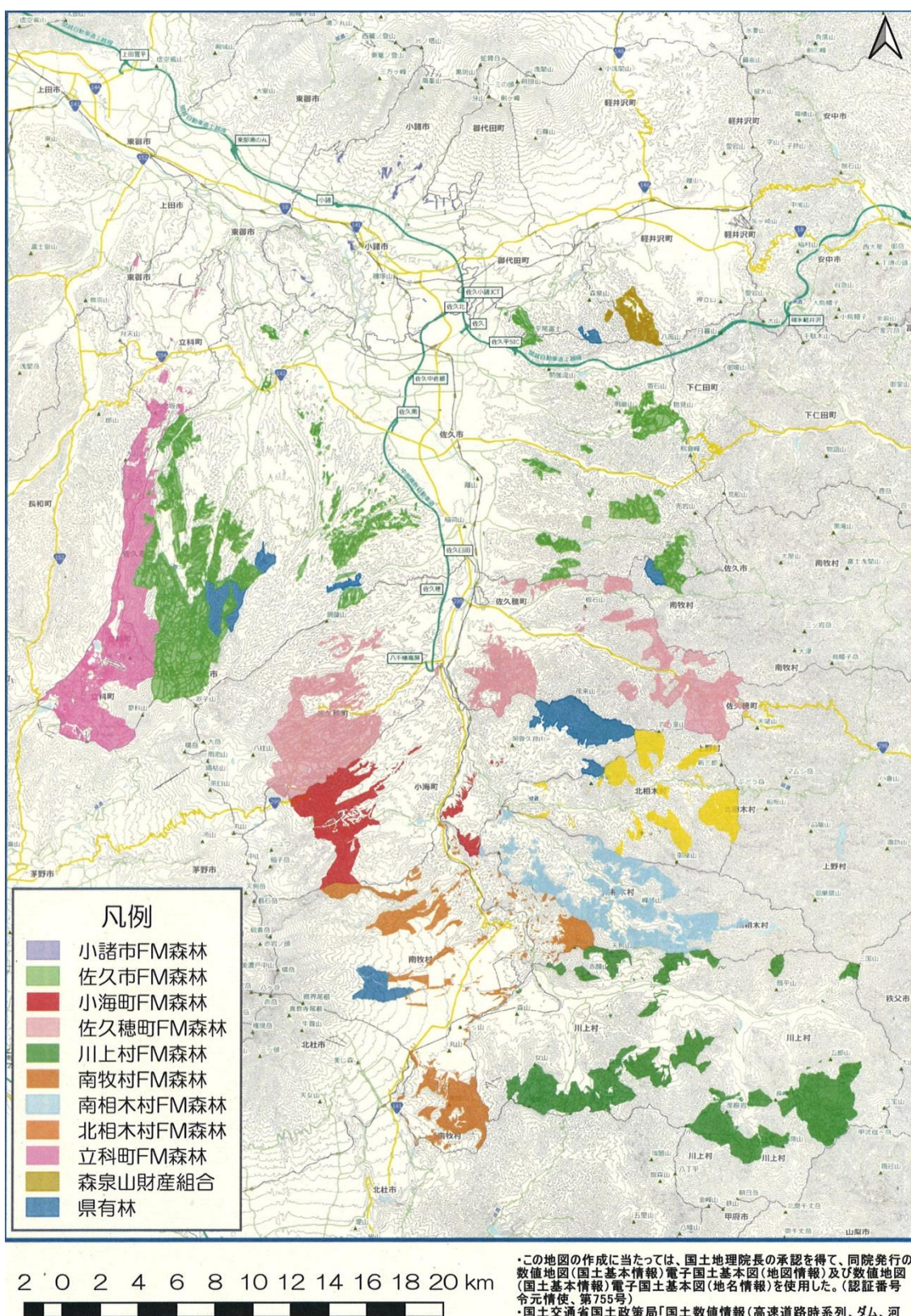


図 2-2 「～信州カラマツの故郷 佐久森林認証協議会」 FM 森林位置図 (基図：Arc_ESRI Japn)

(3) 資源構成

①林種

FM 森林の林種構成は、人工林 16,591.72ha、天然林 8,115.25ha、その他 734.04ha である（表 2-3）。

表 2-3 FM 森林の林種構成

加盟者	区分	人工林 (ha)	天然林 (ha)	その他 (ha)	面積合計 (ha)
小諸市	市有林 ^{※1}	41.10	14.50	1.01	56.61
佐久市	市有林	1,139.02	487.43	11.00	1,637.45
	湯原区佐久共有林組合有林	28.53	10.82	-	39.35
	協和財産区有林	1,227.80	455.42	18.85	1,702.07
	春日財産区有林	862.40	777.86	51.10	1,691.36
	大沢財産区有林	258.49	16.03	0.53	275.05
	前山小宮山財産区有林	48.44	-	-	48.44
小海町	町有林	350.43	75.27	15.27	440.97
	北牧財産区有林	789.62	99.05	0.76	889.43
	本村・中村・土村財産区有林	156.33	37.87	0.95	195.15
佐久穂町	町有林	2,861.94	1,532.48	48.26	4,442.68
川上村	村有林	2,114.69	1,672.96	251.56	4,039.21
南牧村	村有林	357.14	70.54	11.77	439.45
	板橋財産区有林	31.46	41.78	3.02	76.26
	平沢財産区有林	334.77	178.27	32.89	545.93
	海の口財産区有林	99.68	109.30	0.00	208.98
	海尻財産区有林	355.48	219.00	13.26	587.74
	広瀬財産区有林	178.67	102.08	6.05	286.80
南相木村	村有林	781.80	440.21	81.02	1,303.03
北相木村	村有林	922.16	278.79	60.91	1,261.86
立科町	町有林	2,080.30	1,199.84	42.24	3,322.38
森泉山財産組合	森泉山財産組合有林	235.32	68.41	1.45	305.18
長野県	県営林 ^{※2}	1,336.15	227.34	82.14	1,645.63
FM 森林合計		16,591.72	8,115.25	734.04	25,441.01

※ その他は、更新困難地、岩石、竹林、崩壊地、未立木等

※1 小諸市有林は「小諸市滋野財産区、御牧ヶ原財産区、高峰財産区、古牧財産区」を含むが、管理を市が実施しているため市有林として扱う

※2 県営林は佐久地域内の県有林と県行造林で、表記は県営林とする。

②樹種

FM 森林の樹種構成（林種その他を除く）は、カラマツが最も多く 14,785.10ha（59.8%）を占める（表 2-4）。

FM 森林の人工林は、カラマツが最も多く 14,701.63ha（88.6%）を占める（表 2-5）。

天然林は、その他広葉樹が最も多く 6,444.21ha（79.4%）を占める（表 2-6）。

複層林のうち、上層、下層の階層区分が明確な二段林を構成する林分面積は 405.31ha、うち人工林は 402.68ha、天然林は 2.63ha となっている（表 2-7）。このほか「中層」にカラマツ（人工林、0.22ha）がある。

表 2-4 FM 森林の樹種構成（人工林・天然林：単層林、複層林の上層構成樹種）

	スギ	ヒノキ	サワラ	アカマツ	カラマツ	その他針	クヌギ	ブナ	ナラ	その他広	合計
面積 (ha)	71.64	383.58	41.38	1,435.90	14,785.10	932.37	0.71	-	434.81	6,621.48	24,706.97
割合 (%)	0.3	1.5	0.2	5.8	59.8	3.8	0.0	-	1.8	26.8	100

表 2-5 FM 森林の人工林樹種構成

	スギ	ヒノキ	サワラ	アカマツ	カラマツ	その他針	クヌギ	ブナ	ナラ	その他広	合計
面積 (ha)	71.64	383.58	41.38	1,045.84	14,701.63	151.83	0.00	-	18.55	177.27	16,591.72
割合 (%)	0.4	2.3	0.3	6.3	88.6	0.9	0.0	-	0.1	1.1	100

表 2-6 FM 森林の天然林樹種構成

	スギ	ヒノキ	サワラ	アカマツ	カラマツ	その他針	クヌギ	ブナ	ナラ	その他広	合計
面積 (ha)	0.00	0.00	0.00	390.06	83.47	780.54	0.71	-	416.26	6,444.21	8,115.25
割合 (%)	0.0	0.0	0.0	4.8	1.0	9.6	0.0	-	5.2	79.4	100

表 2-7 FM 森林の複層林（二段林）の下層樹種

樹種	スギ	ヒノキ	サワラ	アカマツ	カラマツ	その他針	クヌギ	ブナ	ナラ類	その他広	合計
人工 (ha)	0.31	203.75	6.12	0.00	27.53	115.23	0.00	-	16.20	33.54	402.68
天然 (ha)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.63	0.00	-	0.00	0.00	2.63
総計	0.31	203.75	6.12	0.00	27.53	117.86	0.00	-	16.20	33.54	405.31

(4) 齢級構成

FM 森林の齢級構成は 13～14 が最も多く 9,063.16ha、人工林は 13～14 齢級が最も多く 6,817.50ha、天然林は 15 齢級以上が 4,707.70ha で最も多い (表 2-8)。

表 2-8 林種別齢級別面積

齢級	面積 (ha)			構成比(%)
	人工林	天然林	計	
1-2	96.08	7.03	103.11	0.4
3-4	87.20	17.38	104.58	0.4
5-6	136.45	82.82	219.27	0.9
7-8	638.41	117.71	756.12	3.1
9-10	1,473.40	183.04	1,656.44	6.7
11-12	5,608.11	753.91	6,362.02	25.7
13-14	6,817.50	2,245.66	9,063.16	36.7
15 上	1,734.57	4,707.70	6,442.27	26.1
合計	16,591.72	8,115.25	24,706.97	100.0

(5) 機能類型別面積

機能類型別の構成は、水源涵養が 21,092.43ha、山地_土保が 449.20ha、保健_レク 465.77ha、文化が 0.13ha、木材生産が 7,690.55ha となっている (表 2-9)。

表 2-9 森林の内容 (人天別面積、森林タイプ別面積等森林)

区分	機能類型区分 (ha)						合計 (ha)	割合 (%)
	水涵	山災_土保	快環	保健_レク	文化	木材生産		
人工林	13,726.53	261.22	-	118.49	0.13	5,599.99	19,706.36	66.4
天然林	6,782.21	133.70	-	303.96	-	1,900.30	9,120.17	30.7
その他	583.69	54.28	-	43.32	-	190.26	871.55	2.9
合計	21,092.43	449.20	-	465.77	0.13	7,690.55	29,698.08	100.0

※重複して指定されている箇所もあるため、表 2-2 の合計面積と合致しない。

(6) 法令指定の状況

① 保安林

FM 森林は、水源かん養保安林、土砂流出防備保安林、土砂崩壊防備保安林、水害防備保安林及び干害防備保安林の保安林種 12,153.27ha が保安林に指定されており、保安林率は 47.8% である (表 2-10)。

② その他制限林

その他制限林として、砂防指定地、国立公園特別地域、国定公園 (第 1～3 種特別地域)、文化財保護法による史跡名勝天然物に係る指定地、林業種苗法による特別母樹林、急傾斜地崩壊危険区域内の森林がそれぞれ指定されている (表 2-11)。

表 2-10 保安林の指定状況

保安林種	面積 (ha)	割合 (面積/A : %)
水源かん養保安林	10,434.40	85.9
土砂流出防備保安林	321.01	2.6
土砂崩壊防備保安林	6.51	0.1
防風保安林		
水害防備保安林	553.80	4.5
干害防備保安林	837.55	6.9
なだれ防止保安林		
落石防止保安林		
風致保安林		
保健保安林		
保安林実面積計 (A)	12,153.27	100
対象森林全体(B)	25,441.01	
比率(A/B)	47.8	

表 2-11 その他制限林の指定状況

その他制限林	面積 (ha)	割合※	該当地域
砂防指定地	10.27	0.04	小海町、南牧村、県有林の一部範囲
国立公園特別地域	22.82	0.09	川上村の一部範囲
国立公園第 1 種特別地域	5.03	0.02	佐久市の一部
国立公園第 2 種特別地域	1,706.16	6.7	佐久市、佐久穂町、川上村、北相木村・立科町、森泉山財産組合、県有林の一部範囲
国立公園第 3 種特別地域	3,258.27	12.81	佐久市、小海町、佐久穂町、川上村、立科町、県有林の一部範囲
文化財保護法による史跡名勝天然記念物にかかる指定地	2.97	0.01	小海町の一部範囲
林業種苗法による特別母樹林	18.00	0.07	川上村の一部範囲
急傾斜地崩壊危険区域内の森林	1.24	0.005	佐久市、南牧村の一部範囲

※割合 (%) は対象森林全体 (25,441.01ha) に対するもの

(7) 路網の整備状況

佐久地域の林内道路密度は 26.6m/ha と県内平均密度を上回っている。FM 森林の多くも高い路網密度となっている。

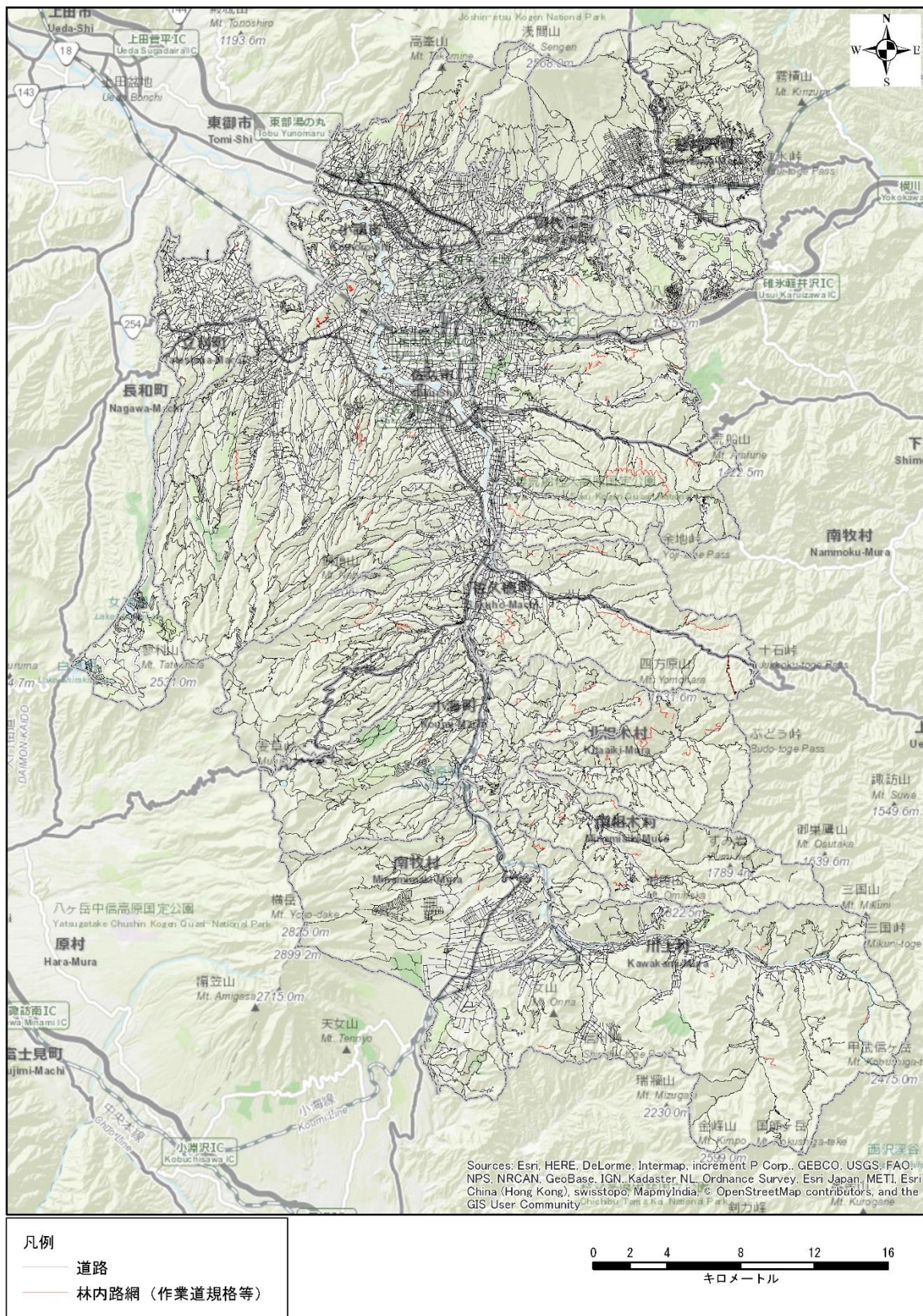


図 2-3 佐久地域の路網図 (背景基図 : Arc_ESRI Japn)